



駒ヶ根工業高校で開かれた情報技術科3年のロボット大会

# 自走ロボットの性能競う

## 駒工情報技術科3年が大会

駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)の情報技術科3年生は20日、生徒が自ら作った自走ロボットの速さを競う「ロボット大会」を同校で開いた。1

も自分たちで行い、3年間に及ぶ学習を締めくくった。3年生33人はコース上の白線を検知器が読み取って進む「ライントレースロボット」

を製作。1年時にマイコンの基板作り、2年時に車体の設計・製作、3年時にマイコンのプログラミングを学んだ。大会運営にも尽力し、ルール作りや会場レイアウト、司会進行などに取り組んだ。

タイムレースの予選、上位16台による決勝トーナメントを展開。車体のデザインやマイコンのプログラム内容などはおのおので、快調に前進するロボットがある一方、逆走するロボットもあった。上位3人と教職員3人によるエキシビジョンマッチなどもあり、会場は熱気に包まれた。

(布袋宏之)



ご購入ありがとうございます

6月21日(金)

発行所 長野日報社

〒392-8611 諏訪市高島3 0266-52-2000(代)

©長野日報社2019

駒工生がロボット大会 11

駒ヶ根工業高校の情報技術科3年生は20日、自走ロボットの速さを競う「ロボット大会」を開いた。大会運営も行い、学習を締めくくった。